証券コード:4568

決算補足資料

(2021年3月期 第2四半期決算)



2020年10月30日

第一三共株式会社

https://www.daiichisankyo.co.jp

決算補足資料目次

1.	連結損益計算書	P1
2.	グローバル製品売上収益	P2
3.	ユニット別・製品別売上収益	P3
4.	連結財政状態計算書	P6
5.	連結キャッシュ・フロー計算書	P8
6.	要員数	P9
7.	設備投資・減価償却費及び償却費	P9
8.	主要製品レファレンス	P10
9.	四半期別データ	P11
10.	ヒストリカルデータ(5ヵ年推移)	P16
11.	主要開発品目(イノベーティブ医薬品)	P20

1. 連結損益計算書

<u>: 廷和识亚山并言</u>	2019 第2四半	年度 华期累計		第	2020年度 2四半期累							2020年度			
単位:億円	対売上	実績	対売上		(対予想)	対前 ⁴ 増減額	手 増減率		対売上	予想 (4月公表)	対売上	修正予想 (10月公表)	対4月 予想差額	対前 増減額	ī年 増減率
売上収益	100.0%	4,796	100.0%	4,802	(50.0%)	6	+0.1%	為替影響:-44 (USD:-14、EUR:-1、ASCA:-29)	100.0%	9,700	100.0%	9,600	-100	-218	-2.2%
売上原価	36.9%	1,771	35.1%	1,686	(49.6%)	-85	-4.8%	<u> </u>]] <i>34.7%</i>	3,370	35.4%	3,400	30	-32	-0.9%
(特殊要因除き)	35.9%	1,720	35.1%	1,686		-34	-2.0%	、為替影響:- <mark>5</mark> (USD:- 1 、ASCA:- 4)							
(特殊要因)	1.1%	51	-	-		-51	-		J						
売上総利益	63.1%	3,025	64.9%	3,116	(50.3%)	91	+3.0%		65.3%	6,330	64.6%	6,200	-130	-186	-2.9%
販売費及び一般管理費	27.2%	1,305	31.0%	1,486	(46.9%)	182	+13.9%	」 為替影響:-15 (USD:- 7、 ASCA:-8)	33.5%	3,250	33.0%	3,170	-80	147	+4.9%
(特殊要因除き)	29.4%	1,411	31.0%	1,486		75	+5.3%	(002: 7(7007): 0)]						
(特殊要因)	-2.2%	-106	-	-		106	-		_						
研究開発費	17.9%	859	21.8%	1,045	(43.0%)	187	+21.7%	】 為替影響:-8 【(USD:-7、ASCA:-1)	23.5%	2,280	25.3%	2,430	150	455	+23.1%
(特殊要因除き)	17.9%	859	21.8%	1,045		187	+21.7%	(GGB: T(TGGA: 1)							
(特殊要因)	-	-	-	-		-	-		,						
営業利益	18.0%	862	12.2%	585	(97.4%)	-277	-32.1%	」 為替影響:-16 (USD:+1、ASCA:-17)	8.2%	800	6.3%	600	-200	-788	-56.8%
(特殊要因を除く営業利益)	16.8%	807	12.2%	585		-222	-27.5%	(662.1)(7667.177]						
金融収益・費用 持分法による投資損益		8 1		85 0		77 -0		」 - キザルチニブ獲得時の条件付対価の 減額に伴う金融収益の計上 +48 - 為替差損益の改善 +35							
税引前利益	18.1%	870	14.0%	670	(97.1%)	-201	-23.0%		8.2%	800	7.2%	690	-110	-722	-51.1%
法人税等		227		154		-73	-32.1%								
当期利益	13.4%	644	10.7%	516	(97.3%)	-128	-19.9%		5.8%	560	5.5%	530	-30	-760	-58.9%
当期利益(親会社帰属)	13.4%	644	10.8%	517	(97.5%)	-128	-19.8%		5.8%	560	5.5%	530	-30	-761	-58.9%
参考∶税率		26.0%		23.0%											
参考:海外売上比率		37.9%		40.5%											
<u> 為替レート</u>										<u> 為替レート</u>	<u>.</u>				
USD/円 EUR/円		108.63 121.41		106.92 121.29	特殊要因		10年度 答2	□ ½ ₩ 田 記	扣田弘	110.00 120.00		108.46 120.65			
2010 11				0		ш-2- /-	19年度 第2 チェーン体制	*!	明系訂		度(1円の	D為替変動	インパクト)		
					売上原価	減損(無		予禰貝用 13 38	-		- 12 \ \ \ 1 1		·想]	
					販売費及 一般管理	び 費 有形固定	資産売却益	-106	-	=	上収益	USD 15億円	EUR 9億円]	
*この決算補足資料は、監査	0 + 1 4 + 1 -				合計			-55	-		<u>:土松壶_</u> '業利益	-5億円			

^{*}この決算補足資料は、監査の対象外です。

^{*}特殊要因:一過性かつ多額の営業利益変動要素、具体的には1件当たり10億円以上となる「固定資産売却」、「事業再編」、「減損」、「訴訟」等に関連する利益・損失を特殊要因としております。

2. グローバル製品売」	上収益	2019年度 第2四半期累計		2020年 第2四半期					2020年度		
単位:億円		実績	実績	(対予想)	対前 増減額	〕年 増減率	予想 (4月公表)	修正予想 (10月公表)	対4月 予想差額	対前 増減額]年 増減率
トラスツズマブ デルクステカ	、 抗悪性腫瘍剤 (抗HER2抗体薬物複合体)	49	177	(37.5%)	128	+260.0%	392	471	79	331	+237.5%
製品売上	(九HERZ抗体条物核合体)	-	123	(35.3%)	123	-	285	349	64	316	+978.8%
エンハーツ(日)		-	10	(17.3%)	10	-	15	56	41	56	-
エンハーツ(米)		-	113	(38.8%)	113	-	270	292	22	260	+804.3%
契約時一時金		49	49	(50.0%)	-		98	98	-	_	-
開発マイルストン		-	5	(18.7%)	5	-	9	24	15	15	+167.6%
DS-1062	抗悪性腫瘍剤 (抗TROP2抗体薬物複合体)	-	10	(26.5%)	10	-	-	39	39	39	-
契約時一時金	(METHOT EDITIFICATION OF THE	-	10	(26.5%)	10	-	-	39	39	39	-
エドキサバン	抗凝固剤	738	791	(49.2%)	54	+7.3%	1,630	1,609	-21	69	+4.5%
リクシアナ(日)		418	383	(50.6%)	-35	-8.4%	750	756	6	-74	-8.9%
サベイサ(米)		11	17	(59.9%)	6	+48.4%	20	28	8	2	+8.1%
リクシアナ(欧)		275	350	(47.5%)	75	+27.4%	760	737	-23	120	+19.5%
その他子会社		34	42	(47.2%)	8	+23.8%	100	88	-12	21	+30.7%
オルメサルタン	高血圧症治療剤	507	481	(54.7%)	-26	-5.1%	780	880	100	-129	-12.8%
オルメテック(日)		62	49	(59.6%)	-13	-21.1%	80	83	3	-34	-29.0%
レザルタス(日)		75	68	(53.6%)	-8	-10.1%	120	126	6	-20	-13.4%
オルメサルタン(米)		55	55	(61.1%)	-1	-1.1%	70	90	20	-9	-8.9%
オルメサルタン(欧)		112	110	(51.8%)	-2	-1.5%	170	212	42	-34	-13.7%
その他子会社/輸出等		202	199	(54.1%)	-3	-1.5%	340	368	28	-33	-8.2%
プラスグレル	抗血小板剤	94	86	-	-8	-8.2%	非開示	非開示	-	-	-
共同販促収入(米)		4	1	-	-3	-71.7%	非開示	非開示	-	-	-
エフィエント(欧)		14	8	(54.5%)	-6	-44.7%	10	14	4	-11	-44.8%
エフィエント(日)		71	72	(51.7%)	1	+1.2%	140	139	-1	-1	-0.9%
その他子会社/輸出等		6	6	-	0	+1.6%	非開示	非開示	-	-	-

3. ユニット別·製品別売上収益 (1)		2019年度 第2四半期累計	2020年度 第2四半期累計						2020年度		
单位∶億円		実績 	実績	(対予想)	対前 増減額	ī年 增減率	予想 (4月公表)	修正予想 (10月公表)	対4月 予想差額	対前 増減額	前年 増減率
内医薬+ ワクチン		2,610	2,501	(51.5%)	-109	-4.2%	4,830	4,854	24	-481	-9.0%
ネキシウム	 抗潰瘍剤	402	390	(50.8%)	-13	-3.1%	780	767	-13	-30	-3.8%
リクシアナ	抗凝固剤	418	383	(50.6%)	-35	-8.4%	750	756	6	-74	-8.9%
プラリア	骨粗鬆症治療剤・ 関節リウマチに伴う骨びらんの進行抑制剤	154	170	(48.7%)	15	+9.9%	330	349	19	39	+12.6%
メマリー	アルツハイマー型認知症治療剤	257	149	(77.1%)	-108	-42.2%	240	193	-47	-312	-61.8%
テネリア	2型糖尿病治療剤	128	124	(51.8%)	-3	-2.6%	240	240	0	-7	-2.8%
ロキソニン	消炎鎮痛剤	148	123	(52.5%)	-25	-16.9%	220	234	14	-48	-17.1%
ランマーク	がん骨転移による骨病変治療剤	92	97	(49.4%)	5	+5.3%	180	196	16	17	+9.5%
イナビル	 抗インフルエンザウイルス剤	10	13	(12.8%)	3	+34.8%	180	105	-75	-88	-45.4%
タリージェ	疼痛治療剤	33	91	(45.8%)	58	+177.3%	160	200	40	120	+150.4%
カナリア	2型糖尿病治療剤	61	77	(49.4%)	15	+24.9%	150	155	5	27	+20.8%
ビムパット	 抗てんかん剤	52	71	(48.9%)	19	+36.6%	140	146	6	34	+30.5%
エフィエント	抗血小板剤	71	72	(51.7%)	1	+1.2%	140	139	-1	-1	-0.9%
レザルタス	高血圧症治療剤	75	68	(53.6%)	-8	-10.1%	120	126	6	-20	-13.4%
オルメテック	高血圧症治療剤	62	49	(59.6%)	-13	-21.1%	80	83	3	-34	-29.0%
エンハーツ	抗悪性腫瘍剤 (抗HER2抗体薬物複合体)	-	10	(17.3%)	10	-	15	56	41	56	-
第一三共エスファ品		314	342	-	29	+9.1%	非開示	非開示	-	-	-
ワクチン事業		158	107	-	-51	-32.4%	非開示	非開示	-	-	-
『一三共ヘルスケア		341	330	(48.2%)	-10	-3.0%	740	685	-55	0	+0.0%

3. ユニット別・製品別	売上収益 (<u>2)</u>	2019年度 第2四半期累計		2020年 第2四半期					2020年度		
単位:億円		実績 	実績	(対予想)	対前 増減額]年 增減率	予想 (4月公表)	修正予想 (10月公表)	対4月 予想差額	対前 増減額	年 增減率
第一三共Inc. (米国)		149	235	(47.4%)	86	+57.9%	480	497	17	176	+54.9%
エンハーツ	抗悪性腫瘍剤 (抗HER2抗体薬物複合体)	-	113	(38.8%)	113	-	270	292	22	260	+804.3%
オルメサルタン	高血圧症治療剤	55	55	(61.1%)	-1	-1.1%	70	90	20	-9	-8.9%
ウェルコール	高コレステロール血症治療剤・ 2型糖尿病治療剤	48	22	(62.5%)	-26	-54.6%	30	35	5	-56	-61.7%
エフィエント	抗血小板剤	4	1	-	-3	-71.7%	非開示	非開示	-	-	-
サベイサ	抗凝固剤	11	17	(59.9%)	6	+48.4%	20	28	8	2	+8.1%
アメリカン・リージェントInc.	(米国)	683	589	(48.3%)	-94	-13.7%	1,350	1,221	-129	-87	-6.6%
インジェクタファー	鉄欠乏性貧血治療剤	260	210	(45.0%)	-50	-19.4%	560	466	-94	-52	-10.0%
ヴェノファー	鉄欠乏性貧血治療剤	164	146	(52.0%)	-18	-10.8%	290	281	-9	-29	-9.2%
第一三共ヨ―ロッパGmbH		432	543	(50.8%)	111	+25.7%	1,020	1,070	50	115	+12.0%
リクシアナ	抗凝固剤	275	350	(47.5%)	75	+27.4%	760	737	-23	120	+19.5%
オルメサルタン	高血圧症治療剤	112	110	(51.8%)	-2	-1.5%	170	212	42	-34	-13.7%
エフィエント	抗血小板剤	14	8	(54.5%)	-6	-44.7%	10	14	4	-11	-44.8%
アジア/中南米 (ASCA)		490	484	(48.9%)	-6	-1.2%	1,030	989	-41	6	+0.6%
中国第一三共		240	200	-	-40	-16.7%	非開示	非開示	-	-	
台湾第一三共		36	41	-	4	+11.7%	非開示	非開示	-	-	-
韓国第一三共		83	95	-	12	+14.9%	非開示	非開示	-	-	
第一三共タイ		17	13	-	-4	-23.4%	非開示	非開示	-	-	
第一三共ブラジル		57	54	-	-2	-4.1%	非開示	非開示	-	-	

3. ユニット別・製品別	<u>売上収益 (3)</u>	2019年度 第2四半期累計		2020年 第2四半期					2020年度		
【参考】現地通貨ベー	−ス売上収益	実績	実績	(対予想)	対前 増減額	年 増減率	予想 (4月公表)	修正予想 (10月公表)	対4月 予想差額	対前 増減額	年 増減率
単位:USD Mn											
第一三共Inc.(米国)		137	220	(48.0%)	83	+60.5%	436	459	22	163	+55.2%
エンハーツ	抗悪性腫瘍剤 (抗HER2抗体薬物複合体)	<u>-</u>	106	(39.4%)	106	_	245	269	24	240	+806.0%
オルメサルタン	高血圧症治療剤	51	51	(62.0%)	0	+0.5%	64	83	19	-8	-8.7%
ウェルコール	高コレステロール血症治療剤・ 2型糖尿病治療剤	44	20	(63.4%)	-24	-53.9%	27	32	5	-52	-61.6%
エフィエント	抗血小板剤	3	1	-	-2	-71.3%	非開示	非開示	-	-	-
サベイサ	抗凝固剤	10	16	(60.7%)	5	+50.8%	18	26	8	2	+8.3%
単位:USD Mn											
アメリカン・リージェントInc.	(米国)	629	551	(49.0%)	-78	-12.3%	1,227	1,126	-101	-78	-6.5%
インジェクタファー	鉄欠乏性貧血治療剤	239	196	(45.6%)	-43	-18.1%	509	430	-79	-47	-9.9%
ヴェノファー	鉄欠乏性貧血治療剤	151	137	(52.8%)	-14	-9.4%	264	259	-4	-26	-9.1%
単位:EUR Mn											
第一三共ヨーロッパGmbH		356	448	(50.5%)	92	+25.8%	850	887	37	98	+12.4%
リクシアナ	抗凝固剤	226	289	(47.3%)	62	+27.5%	633	611	-23	101	+19.9%
オルメサルタン	高血圧症治療剤	92	91	(51.6%)	-1	-1.4%	142	176	34	-27	-13.5%
エフィエント	抗血小板剤	11	6	(54.2%)	-5	-44.6%	8	12	3	-9	-44.6%

4. 連結財政状態計算書

く買	[莲 >			甲位:億円	
		2020年3月末	2020年9月末	増減	
資産					
	流動資産				
	現金及び現金同等物	4,242	4,513	271	
	営業債権及びその他の債権	3,094	2,528	-566	<u> </u>
	その他の金融資産	4,665	4,305	-360	
	棚卸資産	1,734	1,833	99	
	その他の流動資産	105	102	-4	
	小計	13,840	13,280	-560	
	売却目的で保有する資産	1	-	-1	
	流動資産合計	13,841	13,280	-561	
	非流動資産				取得
	有形固定資産	2,471	2,468	-2	-4X1
	のれん	768	752	-15	
	無形資産	1,725	1,744	19	取得
	持分法で会計処理されている投資	4	3	-1	
	その他の金融資産	980	1,195	216	
	繰延税金資産	1,147	1,232	85	
	その他の非流動資産	121	122	2	
	非流動資産合計	7,215	7,518	303	
	資産合計	21,056	20,798	-259	
	~ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	1 2515	0.555		
*	手元流動性(現預金+有価証券+投資有価証券他)	8,912	· ·	-83	
	有利子負債	2,663	·	-409	
	ネットキャッシュ	6,249	6,575	326	

トラスツズマブ デルクステカンの戦略的提携の未収契約一時金 -745

取得 +162、償却 -158

取得 +175、償却 -128、為替影響 -8

	2020年3月末	2020年9月末	増減
· 自債			
流動負債			
営業債務及びその他の債務	2,709	2,324	-385
社債及び借入金	404	204	-200
その他の金融負債	95	102	7
未払法人所得税	99	208	108
引当金	54	47	2
その他の流動負債	150	83	-67
流動負債合計	3,511	2,966	-54
非流動負債			
社債及び借入金	1,838	1,636	-20
その他の金融負債	371	356	-1
退職給付に係る負債	53	54	
引当金	106	103	-
繰延税金負債	156	150	-
その他の非流動負債	1,958	2,195	230
非流動負債合計	4,483	4,494	1
負債合計	7,993	7,460	-53
本			
親会社の所有者に帰属する持分			
資本金	500	500	
資本剰余金	946	946	
自己株式	-1,625	-1,614	1
その他の資本の構成要素	821	794	-2
利益剰余金	12,416	12,707	29
親会社の所有者に帰属する持分合計	13,058	13,333	27
非支配持分			
非支配持分	5	4	_
資本合計	13,063	13,337	27
遺債及び資本合計	21,056	20,798	-259

ウルトラジェニクス社からの遺伝子治療薬製造技術の導入対価支払 -135 DS-1062に係る繰延収益(戦略的提携の契約時一時金) +58

第3回無担保社債償還 -200、シンジケートローン返済 -200 シンジケートローン +200 (非流動負債「社債及び借入金」より振替)

キザルチニブ導入時の条件付対価の減額 -48

シンジケートローン -200 (流動負債「社債及び借入金」へ振替)

」 DS-1062に係る繰延収益(戦略的提携の一時金) +301 トラスツズマブ デルクステカンに係る繰延収益 -54 (戦略的提携の契約時一時金 -49、開発マイルストン -5)

当期利益 +517、配当金支払 -227

<u>5. 連結キャッシュ・フロー計算書</u>

単位:億円

	2019年度	2020年度	増減
3V 4W 4mm 7T 1 1 1 77 1 1 1 77 1	第2四半期累計	第2四半期累計	п.,,
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前利益	870	670	-201
減価償却費及び償却費	264	285	21
債権債務の増減額	180	339	158
その他	-188	-33	155
法人所得税の支払額	-103	-142	-38
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,023	1,118	95
投資活動によるキャッシュ・フロー			
短期運用資産の増減額	225	349	124
固定資産の取得・売却	-250	-466	-216
投資有価証券の増減額	91	-15	-106
その他	147	-4	-151
投資活動によるキャッシュ・フロー	213	-136	-349
投資活動によるキャッシュ・フロー 財務活動によるキャッシュ・フロー	213	-136	-349
	213 38	-136 -202	-349 -240
財務活動によるキャッシュ・フロー			
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額	38	-202	-240
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出	38 -400	-202 -200	-240 200
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出 自己株式の取得による支出	38 -400 -0	-202 -200 -0	-240 200 0
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出 自己株式の取得による支出 配当金の支払額	38 -400 -0 -227	-202 -200 -0 -227	-240 200 0 -0
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 その他	38 -400 -0 -227 -49	-202 -200 -0 -227 -64	-240 200 0 -0 -14
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 その他 財務活動によるキャッシュ・フロー	38 -400 -0 -227 -49	-202 -200 -0 -227 -64 -693	-240 200 0 -0 -14
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 その他 財務活動によるキャッシュ・フロー 現金及び現金同等物の増減額	38 -400 -0 -227 -49 -639 597	-202 -200 -0 -227 -64 -693	-240 200 0 -0 -14 -54
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 その他 財務活動によるキャッシュ・フロー 現金及び現金同等物の増減額 現金及び現金同等物の期首残高	38 -400 -0 -227 -49 -639 597 2,432	-202 -200 -0 -227 -64 -693 290 4,242	-240 200 0 -0 -14 -54 -308
財務活動によるキャッシュ・フロー 借入金の増減額 社債の償還による支出 自己株式の取得による支出 配当金の支払額 その他 財務活動によるキャッシュ・フロー 現金及び現金同等物の増減額 現金及び現金同等物の期首残高 現金及び現金同等物に係る換算差額	38 -400 -0 -227 -49 -639 597 2,432	-202 -200 -0 -227 -64 -693 290 4,242	-240 200 0 -0 -14 -54 -308 1,810

<u>6. 要員数</u>

		2019年度 第2四半期末 	2019年度末 実績	2020年度 第2四半期末
連結	i	15,494	15,348	15,878
	日本	9,163	8,754	8,952
	北米	2,292	2,380	2,541
	欧州	1,880	1,953	2,062
	その他	2,159	2,261	2,323

7. 設備投資・減価償却費及び償却費

		2019年度 第2四半期累計	2019年度	2020年度 第2四半期累計	2020年度
	単位:億円	実績	実績	実 績	予想
設備投資(工事ベース)		133	290	132	500
減価償却費及び償却費		264	526	285	560
有形固定資産		163	320	156	-
無形資産		101	206	129	-

8.主要製品レファレンス

製品名	一般名 略称	薬効	発売年	オリジン	販売提携	販売形態
医薬						
ネキシウム	エソメプラゾール	抗潰瘍剤	2011年	アストラゼネカ	アストラゼネカ	共同販促(DS:売上)
リクシアナ	エドキサバン	抗凝固剤	2011年	第一三共		
プラリア	デノスマブ	骨粗鬆症治療剤・ 関節リウマチに伴う骨びらんの進行抑制剤	2013年	アムジェン		
メマリー	メマンチン	アルツハイマー型認知症治療剤	2011年	メルツ		-
テネリア	テネリグリプチン	2型糖尿病治療剤	2012年	田辺三菱	田辺三菱	 共同販促(DS:売上)
ロキソニン			1986年	第一三共		
ロキソニンパップ	ロナンプロコーン	ン単・火 &古 - (中 - 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1 · 1	2006年	リードケミカル		
ロキソニンテープ	ロキソブロフェン	消炎鎮痛剤	2008年	リードケミカル		
ロキソニンゲル			2010年	第一三共		
ランマーク	デノスマブ	がん骨転移による骨病変治療剤	2012年	アムジェン		
イナビル	ラニナミビル	抗インフルエンザウイルス剤	2010年	第一三共		
タリージェ	ミロガバリン	疼痛治療剤	2019年	第一三共		
カナリア	テネリグリプチン/カナグリフロジン	2型糖尿病治療剤	2017年	田辺三菱	田辺三菱	共同販促(DS:売上)
ビムパット	ラコサミド	抗てんかん剤	2016年	ユーシービー	ユーシービー	共同販促(DS:売上)
エフィエント	プラスグレル	抗血小板剤	2014年	第一三共宇部興産		
レザルタス	オルメサルタン/アゼルニジピン	高血圧症治療剤	2010年	第一三共		
オルメテック	オルメサルタン	高血圧症治療剤	2004年	第一三共		
エンハーツ	トラスツズマブ デルクステカン	抗悪性腫瘍剤(抗HER2抗体薬物複合体)	2020年	第一三共		
三共Inc. (米国) エンハーツ オルメサルタン	トラスツズマブ デルクステカン	抗悪性腫瘍剤(抗HER2抗体薬物複合体)	2020年	第一三共	アストラゼネカ	共同販促(DS:売上)
ベニカー ベニカーHCT エイゾール トライベンゾール	オルメサルタン オルメサルタン/ヒドロクロロチアジド オルメサルタン/アムロジピン オルメサルタン/アムロジピン/ヒドロクロロチアジド	高血圧症治療剤	2002年 2003年 2007年 2010年	第一三共		
ウェルコール	コレセベラム	高コレステロール血症治療剤・ 2型糖尿病治療剤	2000年	ジェンザイム		
エフィエント	プラスグレル	抗血小板剤	2009年	第一三共宇部興産	イーライリリー	共同販促(DS:コプロ収入)
サベイサ	エドキサバン	抗凝固剤	2015年	第一三共		
Jカン・リージェントInc.(米国)						
リカン・リージェントInc. (米国) インジェクタファー	注射用カルボキシマルトース鉄	 鉄欠乏性貧血治療剤	2013年	バイフォー	第一三共Inc.	
	注射用カルボキシマルトース鉄 注射用ショ糖鉄	鉄欠乏性貧血治療剤 鉄欠乏性貧血治療剤	2013年 2000年	バイフォー	第一三共Inc. フレゼニウス	第一三共Inc. 販促 共同販売
インジェクタファー		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
インジェクタファー ヴェノファー		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·				
インジェクタファー ヴェノファー 三共ヨーロッパGmbH(欧州)	注射用ショ糖鉄	鉄欠乏性貧血治療剤	2000年	バイフォー	フレゼニウス	共同販売
インジェクタファー ヴェノファー 三共ヨーロッパGmbH(欧州) リクシアナ	注射用ショ糖鉄	鉄欠乏性貧血治療剤	2000年	バイフォー	フレゼニウス	共同販売
インジェクタファー ヴェノファー 三共ヨーロッパGmbH (欧州) リクシアナ オルメサルタン	注射用ショ糖鉄エドキサバン	鉄欠乏性貧血治療剤 抗凝固剤	2000年	第一三共	フレゼニウス	共同販売 共同販売
インジェクタファー ヴェノファー 三共ヨーロッパGmbH (欧州) リクシアナ オルメサルタン オルメテック	注射用ショ糖鉄 エドキサバン オルメサルタン	鉄欠乏性貧血治療剤	2000年 2015年 2002年	バイフォー	フレゼニウス メルク(MSD)	共同販売
インジェクタファー ヴェノファー 三共ヨーロッパGmbH (欧州) リクシアナ オルメサルタン オルメテック オルメテックプラス	注射用ショ糖鉄 エドキサバン オルメサルタン オルメサルタン/ヒドロクロロチアジド	鉄欠乏性貧血治療剤 抗凝固剤	2000年 2015年 2002年 2005年	第一三共	フレゼニウス メルク(MSD) メナリーニ	共同販売 共同販売

<9. 四半期別データ>

1. 連結損益計算書

	2019年度 第1四半期	2019年度 第2四半期	2019年度 第3四半期	2019年度 第4四半期		2019年 累計	t		2020年度 第1四半期	2020年度 第2四半期	2020年度 第3四半期	2020年度 第4四半期	2020 ² 累i	
単位:億円	実績 ————	実績 	実績	実績 	対売上	実績	対前: 増減額	年 増減率	実績 	実績 	実績	実績 ————	対売上	実績
売上収益	2,492	2,303	2,775	2,248	100.0%	9,818	521	+5.6%	2,369	2,432			100.0%	4,802
売上原価	879	892	792	869	35.0%	3,432	-214	-5.9%	822	864			35.1%	1,686
(特殊要因除き)	866	854	980	845	36.1%	3,544	49	+1.4%	822	864			35.1%	1,686
(特殊要因)	13	38	-188	24	-1.1%	-112	-263	-	-	-			-	-
売上総利益	1,613	1,411	1,983	1,378	65.0%	6,386	735	+13.0%	1,547	1,569			64.9%	3,116
販売費及び一般管理費	632	673	778	941	30.8%	3,023	246	+8.9%	718	768			31.0%	1,486
(特殊要因除き)	738	673	778	859	31.0%	3,048	236	+8.4%	718	768			31.0%	1,486
(特殊要因)	-106	-	-	82	-0.2%	-24	10	-	-	-			-	-
研究開発費	412	447	511	605	20.1%	1,975	-62	-3.1%	488	557			21.8%	1,045
(特殊要因除き)	412	447	511	605	20.1%	1,975	-62	-3.1%	488	557			21.8%	1,045
(特殊要因)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-			-	-
営業利益	570	292	694	-168	14.1%	1,388	551	+65.8%	341	243			12.2%	585
(特殊要因を除く営業利益)	477	330	506	-61	12.7%	1,251	298	+31.3%	341	243			12.2%	585
金融収益•費用	1	8	35	-23		20	-2		72	12				85
持分法による投資損益	0	0	0	2		3	4		0	0				0
税引前利益	571	300	729	-188	14.4%	1,412	553	+64.5%	414	256			14.0%	670
法人税等	137	89	31	-136		122	198	-	96	58				154
当期利益	433	211	698	-52	13.1%	1,290	355	+38.0%	318	198			10.7%	516
当期利益(親会社帰属)	433	211	699	-52	13.1%	1,291	357	+38.2%	319	198			10.8%	517
参考∶税率	24.1%	29.8%	4.3%	72.2%		8.6%			23.1%	22.8%				23.0%
参考:海外売上比率	37.5%	38.4%	34.9%	42.5%		38.1%			38.6%	42.3%				40.5%
累計為替レート	100.5-	100.5-	400.0-	400 ==						100.5-				
USD/円 EUR/円	109.90 123.49	108.63 121.41	108.67 121.05	108.75 120.83		108.75 120.83			107.62 118.47	106.92 121.29				106.92 121.29
LOIV/ []	123.48	141.41	121.00	120.03		120.03			110.47	121.23				121.29

<9. 四半期別データ>

く9. 四千期別ナータ <i>></i> 2. グローバル製品売上収益	2019年度 第1四半期	2019年度 第2四半期	2019年度 第3四半期	2019年度 第4四半期	20)19年度 累計		2020年度 第1四半期	2020年度 第2四半期	2020年度 第3四半期	2020年度 第4四半期	2020年度 累計
単位:億円	実績	実績	実績	実績 ———	実績	対前 増減額	前年 増減率	実績 ———	実績	実績 ————	実績 ————	実績
トラスツズマブ デルクステカン	25	25	32	59	140	139	-	79	98			177
製品売上			0	32	32	32	-	52	71			123
エンハーツ(日)	-	-	-	-	-	-	-	2	8			10
エンハーツ(米)	-	-	0	32	32	32	-	50	63			113
契約時一時金	25	25	25	25	98	97	-	25	25			49
開発マイルストン	-	-	7	2	9	9	-	2	2			5
DS-1062	-	-	-	-	-	-	-	-	10			10
契約時一時金	-	-		-	-	-	-	-	10			10
エドキサバン	372	365	426	376	1,540	363	+30.9%	387	404			791
リクシアナ(日)	216	202	238	174	830	181	+27.8%	198	185			383
サベイサ(米)	6	6	8	7	26	3	+13.8%	6	11			17
リクシアナ(欧)	135	140	164	178	617	159	+34.7%	164	186			350
その他子会社	16	17	17	17	68	21	+44.2%	19	22			42
オルメサルタン	275	232	263	239	1,008	-51	-4.8%	257	224			481
オルメテック(日)	35	27	32	22	117	-32	-21.5%	27	22			49
レザルタス(日)	42	34	41	30	146	-9	-5.8%	36	32			68
オルメサルタン(米)	31	24	22	21	98	-9	-8.4%	37	18			55
オルメサルタン(欧)	64	48	58	77	246	-28	-10.2%	52	58			110
その他子会社/輸出等	103	99	110	89	401	27	+7.2%	105	95			199
プラスグレル	50	44	49	38	181	-51	-21.9%	44	42			86
共同販促収入(米)	1	3	0	1	5	-20	-81.4%	-0	1			1
エフィエント(欧)	8	6	6	6	25	-32	-55.8%	3	4			8
エフィエント(日)	38	32	40	29	140	1	+0.7%	38	33			72
その他子会社/輸出等	3	3	3	2	12	-0	-0.2%	3	3			6

3. ユニット別・製品別売上収益 (1)	2019年度 第1四半期	2019年度 第2四半期	2019年度 第3四半期	2019年度 第4四半期	20)19年度 累計		2020年度 第1四半期	2020年度 第2四半期	2020年度 第3四半期	2020年度 第4四半期	2020年度 累計
単位:億円	実績	実績	実績	実績	実績	対前 増減額	年 増減率	実績	実績	実績	実績	実績
国内医薬+ ワクチン	1,390	1,220	1,613	1,112	5,335	102	+1.9%	1,302	1,199			2,501
ネキシウム	219	183	221	174	798	15	+1.9%	199	191			390
リクシアナ	216	202	238	174	830	181	+27.8%	198	185		-	383
プラリア	82	73	88	67	309	36	+13.0%	87	83			170
メマリー	137	119	145	103	505	3	+0.6%	128	21			149
テネリア	69	59	69	50	247	-6	-2.4%	66	59			124
ロキソニン	78	70	79	55	283	-22	-7.3%	62	61			123
ランマーク	47	45	48	39	179	15	+9.1%	50	47			97
イナビル	0	10	105	77	193	11	+5.9%	6	7			13
タリージェ	20	13	21	26	80	80	-	43	49			91
カナリア	32	29	37	30	128	36	+38.8%	39	37			77
ビムパット	27	26	33	27	112	46	+70.0%	38	34			71
エフィエント	38	32	40	29	140	1	+0.7%	38	33			72
レザルタス	42	34	41	30	146	-9	-5.8%	36	32			68
オルメテック	35	27	32	22	117	-32	-21.5%	27	22			49
エンハーツ					-	-	-	2	8			10
第一三共エスファ品	173	141	165	126	605	50	+8.9%	176	167			342
ワクチン事業	75	84	169	28	356	-59	-14.2%	29	78			107
第一三共ヘルスケア	154	187	188	156	685	21	+3.2%	143	187			330

3. ユニット別・製品別売上収益 (2)	2019年度 第1四半期	2019年度 第2四半期	2019年度 第3四半期	2019年度 第4四半期	20)19年度 累計		2020年度 第1四半期	2020年度 第2四半期	2020年度 第3四半期	2020年度 第4四半期	2020年度 累計
単位:億円	実績 	実績 	実績 ————	実績 ———	実績	対前 増減額	ī年 増減率	実績 	実績	実績 ————	実績 ———	実績
第一三共Inc. (米国)	78	71	89	83	321	-42	-11.5%	116	120			235
エンハーツ			0	32	32	32	-	50	63			113
オルメサルタン	31	24	22	21	98	-9	-8.4%	37	18			55
ウェルコール	26	22	38	5	91	-43	-31.9%	6	16			22
エフィエント	1	3	0	1	5	-20	-81.4%	-0	1			1
サベイサ	6	6	8	7	26	3	+13.8%	6	11			17
アメリカン・リージェントInc. (米国)	360	324	314	310	1,308	130	+11.0%	265	325			589
インジェクタファー	137	123	133	125	518	76	+17.2%	94	115			210
ヴェノファー	93	71	69	77	310	21	+7.1%	69	77			146
第一三共ヨーロッパGmbH	221	211	245	278	955	69	+7.8%	277	266			543
リクシアナ	135	140	164	178	617	159	+34.7%	164	186			350
オルメサルタン	64	48	58	77	246	-28	-10.2%	52	58			110
エフィエント	8	6	6	6	25	-32	-55.8%	3	4			8
アジア/中南米 (ASCA)	243	246	246	248	983	107	+12.2%	225	258			484
中国第一三共	120	120	109	111	460	76	+19.6%	86	114			200
台湾第一三共	19	18	19	21	76	5	+6.7%	21	20			41
韓国第一三共	40	43	42	47	172	15	+9.5%	44	50			95
第一三共タイ	8	8	9	8	33	1	+2.4%	6	7			13
第一三共ブラジル	28	29	34	25	115	15	+14.6%	29	26			54

3. ユニット別・製品別売上収益 (3)	2019年度 第1四半期	2019年度 第2四半期	2019年度 第3四半期	2019年度 第4四半期	20)19年度 累計		2020年度 第1四半期	2020年度 第2四半期	2020年度 第3四半期	2020年度 第4四半期	2020年度 累計
【参考】現地通貨ベース売上収益	実績	実績	実績	実績	実績	対前 増減額	前年 増減率	実績	実績	実績	実績	実績
単位:USD Mn						垣/帆領	培 / (平			-		
第一三共Inc. (米国)	71	66	82	76	295	-32	-9.7%	107	113			220
エンハーツ			0	30	30	30	-	46	60			106
オルメサルタン	28	23	21	19	91	-6	-6.5%	35	17			51
ウェルコール	23	21	35	5	84	-37	-30.5%	5	15			20
エフィエント	1	2	0	1	4	-18	-81.1%	-0	1			1
サベイサ	5	5	7	7	24	3	+16.1%	5	11			16
単位:USD Mn												
アメリカン・リージェントInc. (米国)	327	302	289	286	1,204	142	+13.3%	246	305			551
インジェクタファー	125	114	123	115	477	78	+19.7%	88	109			196
ヴェノファー	85	66	64	70	285	24	+9.3%	64	72			137
単位:EUR Mn												
第一三共ヨーロッパGmbH	179	177	203	230	789	99	+14.4%	234	214			448
リクシアナ	109	117	136	147	509	153	+42.9%	139	150			289
オルメサルタン	52	40	48	63	203	-10	-4.7%	44	47			91
エフィエント	6	5	5	5	21	-24	-53.1%	3	4			6

<10. ヒストリカルデータ>

1. グローバル製品売上収益	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
単位:億円	実績 	実績 	実績	実績	実績
トラスツズマブ デルクステカン	-	-	-	1	140
製品売上	-			-	32
エンハーツ(日)	-	-	-	-	-
エンハーツ(米)	-	-	-	-	32
契約時一時金	-			1	98
開発マイルストン	-	-	-	-	9
エドキサバン	150	373	771	1,177	1,540
リクシアナ(日)	130	250	453	649	830
サベイサ(米)	4	19	22	23	26
リクシアナ(欧)	15	97	270	458	617
その他子会社	0	8	26	47	68
オルメサルタン	2,841	2,180	1,497	1,059	1,008
オルメテック(日)	739	694	446	149	117
レザルタス(日)	182	175	168	155	146
オルメサルタン(米)	1,116	664	213	107	98
オルメサルタン(欧)	589	432	335	274	246
その他子会社/輸出等	216	215	335	374	401
プラスグレル	322	416	328	232	181
共同販促収入(米)	207	222	107	24	5
エフィエント(欧)	54	79	80	57	25
エフィエント(日)	49	104	128	139	140
その他子会社/輸出等	12	10	13	12	12

2. ユニット別・製品別売上収益 (1)	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
単位:億円	実績 	実績 	<u>実績</u>	実績 ———	実績 ————
国内医薬+ ワクチン	4,947	5,066	5,400	5,233	5,335
ネキシウム	824	840	865	783	798
リクシアナ	130	250	453	649	830
プラリア	125	180	232	274	309
メマリー	424	469	486	502	505
テネリア	165	242	263	253	247
ロキソニン	481	374	365	305	283
ランマーク	124	139	154	164	179
イナビル	140	196	253	182	193
タリージェ					80
カナリア			27	92	128
ビムパット		4	26	66	112
エフィエント	49	104	128	139	140
レザルタス	182	175	168	155	146
オルメテック	739	694	446	149	117
エンハーツ					
第一三共エスファ品	185	202	467	555	605
ワクチン事業	368	385	419	415	356
第一三共ヘルスケア	534	667	729	664	685

<u>2. ユニット別・製品別売上収益 (2)</u>	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
単位:億円	実績 ———	実績	実績	実績	実績
第一三共Inc. (米国)	1,851	1,423	748	363	321
エンハーツ					32
オルメサルタン	1,116	664	213	107	98
ウェルコール	484	455	339	134	91
エフィエント	207	222	107	24	5
サベイサ	4	19	22	23	26
アメリカン・リージェントInc. (米国)	910	881	1,054	1,178	1,308
	186	240	343	442	518
ヴェノファー	312	285	310	289	310
第一三共ヨーロッパGmbH	778	710	794	886	955
リクシアナ	15	97	270	458	617
オルメサルタン	589	432	335	274	246
エフィエント	54	79	80	57	25
アジア/中南米 (ASCA)	753	721	804	877	983
—————————————————————————————————————	342	338	353	385	460
台湾第一三共	54	52	66	71	76
韓国第一三共	93	88	118	157	172
第一三共タイ	41	25	29	33	33
第一三共ブラジル	81	88	101	100	115

<u>2. ユニット別・製品別売上収益 (3)</u>	2015年度	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
【参考】現地通貨ベース売上収益	実績	実績	実績	実績	実績
単位:USD Mn		·			
第一三共Inc. (米国)	1,540	1,312	674	327	295
エンハーツ	-	-	-	-	30
オルメサルタン	929	612	192	97	91
ウェルコール	403	420	306	121	84
エフィエント	173	205	96	22	4
サベイサ	4	17	20	21	24
単位:USD Mn					
アメリカン・リージェントInc. (米国)	758	812	951	1,062	1,204
インジェクタファー	155	221	310	399	477
ヴェノファー	260	263	279	261	285
単位:EUR Mn					
第一三共ヨーロッパGmbH	587	597	613	690	789
リクシアナ	12	81	208	357	509
オルメサルタン	444	363	258	213	203
エフィエント	41	67	62	44	21

2020年10月現在

◆ 記載要領の説明

一般名/開発コード(作用機序)

作用機序詳細

試験名	対象患者		試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
・試験のフェーズ ・試験名称(ある場合)		録症例	試験デザイン概略(無作為化の有無, 盲検 化の有無, 対照群の有無など)	・主要評価項目と副次評価項目の主なものを記載・安全性に関する指標は「安全性」と	中の地域	・試験の開始時期 ・TLRが得られる予定時期(達成して
·CTG登録番号 ·JapicCTI/jRCT登録番 号		数		集約	地域とは	いる場合はLPDも記載) ・後期フェーズのプロジェクトについては申請予定時期 ・申請状況、各種審査優遇制度の取
・パートナー(ある場合)						得状況など

◆ 略語一覧

ADC: 抗体薬物複合体, BMFI: brain metastases-free interval, CR: complete remission, CRL: complete response letter, DCR: disease control rate, DFS: disease-free survival, DOR: duration of response, DRFI: distant recurrence-free interval, EVS: event-free survival, FPD: first patient dosed, IDFS: invasive disease-free survival, LPD: last patient dosed, ORR: overall response rate/objective response rate, OS: overall survival, PFS: progression-free survival, PK: pharmacokynetics, TLR: top line results

♦ 3 ADC

トラスツズマブ デルクステカン(遺伝子組換え) / DS-8201(抗HER2-ADC)

細胞の成長因子(上皮細胞成長因子)のファミリー受容体の一つであるHER2と特異的に結合するヒト化モノクローナル抗体と薬物(ペイロード)をリンカーを介して結合した抗体薬物複合体。ペイロードは強力な薬効を示すDNAトポイソメラーゼI阻害薬で,膜透過性を有するという特性により周辺のがん細胞をも殺傷する。薬物抗体比は約8。 製品名:ENHERTU(米), エンハーツ(日)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ2(申請用) DESTINY-Breast01	HER2陽性乳がん, 3次治療	253		主要評価項目:ORR 副次評価項目:ORR, DOR, PFS, OS等	日米欧亜	FPD:2017年10月 TLR:2019年5月
NCT03248492 JapicCTI-173693						2020年1月:上市(米) 2020年5月:上市(日) 2020年6月:申請受理(欧)
アストラゼネカ						
フェーズ3 DESTINY-Breast02 NCT03523585	HER2陽性乳がん, 3次治療	600	無作為化, 非盲検, 実薬対照 ・DS-8201 ・医師選択治療(トラスツズマブ+カペシタビンまたは, ラパチニブ+カペシタビン)	主要評価項目:PFS 副次評価項目:OS, ORR, DOR, PFS等	日米欧亜	FPD:2018年9月 データ入手見込:FY2021 H2
JapicCTI-184017						
		500	<i>使失</i> 儿 北京校 克莱杜丽	**************************************		EDD 0040/E0 E
フェーズ3 DESTINY-Breast03	HER2陽性乳がん, 2次治療	500		主要評価項目:PFS 副次評価項目:OS, ORR, DOR, PFS等	日本欧里	FPD:2018年8月 データ入手見込:FY2021 H1
NCT03529110 JapicCTI-183976						
アストラゼネカ						
フェーズ3 DESTINY-Breast04	HER2低発現乳がん, ポスト化学療法	540	・医師選択治療(カペシタビン, エリルビン, ゲ	主要評価項目:PFS 副次評価項目:OS, ORR, DOR等	日米欧亜	FPD:2018年12月 データ入手見込:FY2021 H2
NCT03734029 JapicCTI-184223			ムシタビン, パクリタキセル, または, nabパクリタキセル)			
アストラゼネカ						
フェーズ3 準備中 DESTINY-Breast05	HER2陽性ネオアジュバント療法後の残存浸潤性乳がん	1600		主要評価項目:IDFS 副次評価項目:DFS, OS, DRFI, BMFI, 安全性, PK等	日米欧亜	FPD:FY2020 H2予定
アストラゼネカ						

トラスツズマブ デルクステカン(遺伝子組換え)/DS-8201(抗HER2-ADC)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ3 DESTINY-Breast06 NCT04494425 アストラゼネカ	HER2低発現/HR陽性乳がん, 化学療法未治療	850	無作為化, 非盲検, 実薬対照 ・DS-8201 ・医師選択治療(カペシタビン, パクリタキセル, または, nabパクリタキセル)	主要評価項目:PFS 副次評価項目:OS, PFS, ORR, DOR, 安全性等	日米欧亜	FPD:2020年8月
フェーズ1b/2準備中 DESTINY-Breast07 NCT04538742 アストラゼネカ	HER2陽性乳がん パート1:2次治療以降 パート2:1次治療		非盲検、2パート(用量漸増、用量展開) ・DS-8201+デュルバルマブ ・DS-8201+ペルツズマブ ・DS-8201+パクリタキセル ・DS-8201+デュルバルマブ+パクリタキセル ・DS-8201	主要評価項目:安全性 副次評価項目:ORR, PFS, DOR, OS, PK等	TBD	FPD:FY2020 H2予定
フェーズ1b準備中 DESTINY-Breast08 NCT04556773 アストラゼネカ	HER2低発現乳がん 化学療法未治療, 化学療法既治療	185	非盲検、2パート(用量漸増、用量展開) ・DS-8201+カペシタビン ・DS-8201+デュルバルマブ+パクリタキセル ・DS-8201+カピバセルチブ(AZD5363) ・DS-8201+アナストロゾール ・DS-8201+フルベストラント	主要評価項目:安全性 副次評価項目:ORR, PFS, DOR, OS, PK等	TBD	FPD:FY2020 H2予定
フェーズ2(申請用) DESTINY-Gastric01 NCT03329690 JapicCTI-173727 アストラゼネカ	HER2陽性胃腺がんまたは胃食道接合部腺がん, 3次治療	220	無作為化, 非盲検, 実薬対照 ・DS-8201 ・医師選択治療(イリノテカンまたは, パクリタ キセル)	主要評価項目:ORR 副次評価項目:PFS, OS, DOR, DCR, TTF, ORR, PK	日亜	FPD:2017年11月 TLR:2020年1月 2018年3月: 先駆け審査指定(日) 2020年5月: 画期的治療薬指定(米) 2020年5月: 希少疾病用医薬品指定 (米) 2020年9月: 承認(日) 2020年10月: 申請受理(日)
フェーズ2 DESTINY-Gastric02 NCT04014075 アストラゼネカ	HER2陽性胃がん, 2次治療	72	非盲検 •DS-8201	主要評価項目:ORR 副次評価項目:PFS, ORR, OS, DOR	米欧	FPD:2019年12月

トラスツズマブ デルクステカン(遺伝子組換え)/DS-8201(抗HER2-ADC)

= L E \	1.5 中 *		= LEA - 1 1 A	55 /m +	111.1-15	
試験名	対象患者		試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1b/2	パート1	220	無作為化, 非盲検	主要評価項目:パート1:安全性,	米欧亜	FPD:2020年6月
DESTINY-Gastric03	HER2陽性胃がんまたは胃食道接合		パート1	パート2: ORR		
	部腺がん, 2次治療		・DS-8201+フルオロウラシル	副次評価項目:ORR,安全性,DOR,		
NCT04379596			・DS-8201+カペシタビン	DCR, PFS, OS, PK		
	パート2		DS-8201+デュルバルマブ			
アストラゼネカ	HER2陽性胃がんまたは胃食道接合		・DS-8201+オキサリプラチン+フルオロウ			
	部腺がん, 1次治療		ラシルまたはカペシタビン			
			・DS-8201+デュルバルマブ+フルオロウラ			
			シルまたはカペシタビン			
			パート2			
			DS-8201			
			・DS-8201+オキサリプラチン+フルオロウ			
			ラシルまたはカペシタビン ・DS-8201+デュルバルマブ+フルオロウラ			
			シルまたはカペシタビン			
			・トラスツズマブ+フルオロウラシルまたはカ			
			ペシタビン+シスプラチンまたはオキサリプ			
			ラチン			
フェーズ2	HER2発現大腸がん、3次治療	90	非無作為化, 非盲検	主要評価項目:ORR	日米欧	FPD:2018年3月
DESTINY-CRC01			•DS-8201	副次評価項目:PFS, OS, DOR,		TLR:2019年10月*
				DCR, ORR, PK		*ASCO 2020の結果入手月
NCT03384940						
JapicCTI-173808						
アストラゼネカ						
フェーズ2	HER2過剰発現又は変異非小細胞	170	非無作為化, 非盲検	主要評価項目:ORR	日米欧	FPD:2018年5月
DESTINY-Lung01	肺がん, 2次治療以降		DS-8201	副次評価項目:ORR, DOR, PFS,		データ入手見込:FY2021 H1
	,			os		, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,
NCT03505710						2020年5月:画期的治療薬指定(米)
JapicCTI-183916						,
•						
アストラゼネカ						
	非小細胞肺がん、2次治療以降	320	非無作為化 非盲倫 デュルバルマブ併田	主要評価項目·ORR	米欧亜	FPD·2020年6月
フェーズ2	非小細胞肺がん, 2次治療以降	320	非無作為化, 非盲検, デュルバルマブ併用 ・DS-8201+デュルバルマブ	主要評価項目:ORR 副次評価項目:DCR,ORR,DOR	米欧亜	FPD:2020年6月
	非小細胞肺がん, 2次治療以降	320	非無作為化, 非盲検, デュルバルマブ併用 ・DS-8201+デュルバルマブ	副次評価項目:DCR, ORR, DOR,	米欧亜	FPD:2020年6月
フェーズ2 HUDSON	非小細胞肺がん, 2次治療以降	320	・DS-8201+デュルバルマブ		米欧亜	FPD:2020年6月
フェーズ2	非小細胞肺がん, 2次治療以降	320	・DS-8201+デュルバルマブ *アストラゼネカ主導のデュルバルマブのア	副次評価項目:DCR, ORR, DOR,	米欧亜	FPD:2020年6月
フェーズ2 HUDSON	非小細胞肺がん, 2次治療以降	320	・DS-8201+デュルバルマブ	副次評価項目:DCR, ORR, DOR,	米欧亜	FPD:2020年6月

トラスツズマブ デルクステカン(遺伝子組換え)/DS-8201(抗HER2-ADC)

試験名	対象患者		試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1b/2 BEGONIA	トリプルネガティブ乳がん	110	非無作為化, 非盲検, デュルバルマブ併用 ・DS-8201+デュルバルマブ	主要評価項目:安全性 副次評価項目:ORR, PFS, DOR, OS, PK等	米欧亜	FPD:2020年5月
NCT03742102			*アストラゼネカ主導のデュルバルマブのアンブレラ試験	00,110,1		
アストラゼネカ						
DESTINY-PanTumor02	HER2発現がん(膀胱がん, 胆道がん, 子宮頸がん, 子宮内膜がん, 卵巣がん, すい臓がん, その他の稀なが	280		主要評価項目:ORR 副次評価項目:DOR, DCR, PFS, OS	米欧亜	FPD:2020年10月
NCT04482309 アストラゼネカ	(<i>b</i>)					
フェーズ1	HER2陽性乳がん HER2陽性膀胱がん	99	非無作為化, 非盲検, ニボルマブ併用 ・DS-8201+ニボルマブ	主要評価項目:ORR,安全性 副次評価項目:DOR,DCR,PFS,	米欧	FPD:2018年8月
NCT03523572 BMS				OS, ORR		
	LEDO個性/IC 整用可求/	115		大西部伍伍日,它人类 ODD	ᅶᅜᄱ	EDD 2020年4日
フェーズ1	HER2陽性/低発現乳がん HER2発現または変異非小細胞肺が	115	非無作為化, 非盲検, ペムブロリズマブ併用 ・DS-8201+ペムブロリズマブ	副次評価項目:DOR, DCR, PFS,	米欧	FPD:2020年4月
NCT04042701	δ			OS		
メルク						

DS-1062(抗TROP2 ADC)

がん細胞の細胞膜上に高発現する抗原TROP2と特異的に結合するヒト化モノクローナル抗体と薬物(ペイロード)をリンカーを介して結合した抗体薬物複合体。ペイロードは強力な薬効を示すトポイソメラーゼ I阻害薬で,膜透過性を有するという特性により周辺のがん細胞をも殺傷する。薬物抗体比は約4。

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1	非小細胞肺がん トリプルネガティブ乳がん	350	非盲検, 2パート(用量漸増, 用量展開) ・DS-1062	主要評価項目:安全性 副次評価項目:PK,抗腫瘍効果,抗	日米	FPD: 2018年2月
NCT03401385				薬物抗体 (ADA)		
JapicCTI-173812						
アストラゼネカ						
フェーズ1	非小細胞肺がん(actionable遺伝子	86	非盲検, ペムブロリズマブ併用, 2パート(用		日米	FPD:2020年10月
TROPION-Lung02	変異なし)		量漸増,用量展開)	副次評価項目:ORR, DOR, PFS,		
			・DS-1062+ペムブロリズマブ	OS, PK, 抗薬物抗体 (ADA)		
NCT04526691						
アストラゼネカメルク						
	JL 1. /mn6 n4 /8 / / / / / / / / / / / / / / / / / /	450	<u> </u>	<u> </u>		EDD 51/0000 007 #
フェーズ2準備中	非小細胞肺がん(actionable遺伝子	150	無作為化, 非盲検	主要評価項目:ORR	日末欧里	FPD:FY2020 Q3予定
TROPION-Lung05	変異あり)		DS-1062	副次評価項目:DOR, PFS, OS, 安 全性		
NCT04484142				主任		
アストラゼネカ						

パトリツマブ デルクステカン / U3-1402(抗HER3 ADC)

細胞の成長因子(上皮細胞成長因子)のファミリー受容体の一つであるHER3と特異的に結合する完全ヒト型モノクローナル抗体と薬物(ペイロード)をリンカーを介して結合した抗体薬物複合体。ペイロードは 強力な薬効を示すトポイソメラーゼI阻害薬で,膜透過性を有するという特性により周辺のがん細胞をも殺傷する。薬物抗体比は約8。

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1/2	乳がん		無作為化, 非盲検, 2パート(用量漸増, 用量展開)	主要評価項目:安全性,抗腫瘍効果 副次評価項目:PK	日米	FPD:2016年12月
NCT02980341			•U3-1402			
JapicCTI-163401						
フェーズ1	非小細胞肺がん		非無作為化, 非盲検, 2パート(用量漸増, 用量展開)	主要評価項目:安全性, ORR 副次評価項目:PK, ORR, DCR,	日米欧亜	FPD:2018年2月
NCT03260491			•U3-1402	DOR, PFS, OS, 安全性		
JapicCTI-194868						
フェーズ2	大腸がん, 3次治療	80	非無作為化, 非盲検	主要評価項目:安全性, ORR	日米欧	FPD:2020年9月
			•U3-1402	副次評価項目:DOR, ORR, DCR,		
NCT04479436				TTR, PFS, OS, 安全性, PK		
RCT2031200139						

◆ Alpha(オンコロジー後期開発品目)

キザルチニブ塩酸塩 / AC220(FLT3阻害剤)

受容体型チロシンキナーゼであるFLT3に対するキナーゼ阻害剤。FLT3-ITD変異が生じることによってがん化した急性骨髄性白血病に対して治療効果を示すことが期待される。 製品名:ヴァンフリタ(日)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ3	急性骨髄性白血病, 再発性/難治性	367	無作為化, 非盲検, 実薬対照	主要評価項目:OS		FPD:2014年5月
QuANTUM-R			·キザルチニブ ·化学療法	副次評価項目:EFS		TLR:2018年5月
NCT02039726						2019年6月: CRL入手(米) 2019年10月: 上市(日) 2019年10月: 承認を推奨しないとい う否定的見解受領(欧)
						2009年3月:希少疾病用医薬品指定 (米欧)
						米欧亜については、一次治療と合わせて申請戦略を検討中
フェーズ3	急性骨髄性白血病, 1次治療	539	無作為化, 二重盲検, プラセボ対照	主要評価項目:OS	日米欧亜	FPD:2016年9月
QuANTUM-First			・キザルチニブ+化学療法 ・プラセボ+化学療法	副次評価項目:EFS等		データ入手見込:FY2021
NCT02668653 JapicCTI-173667						2009年3月:希少疾病用医薬品指定 (米欧)

ペキシダルチニブ / PLX3397(CSF-1 / KIT / FLT3阻害剤)

CSF-1R, KIT及びFLT3を特異的に阻害する分子標的薬。がん細胞の増殖阻害, 転移拡大抑制効果等が期待される。製品名:TURALIO(米)

試験名	対象患者		試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ3	腱滑膜巨細胞腫	120	無作為化, 二重盲検, プラセボ対照	主要評価項目:ORR	米欧亜	FPD:2015年5月
ENLIVEN			・ペキシダルチニブ ・プラセボ	副次評価項目:安全性, DOR等		TLR:2017年10月
NCT02371369						2019年8月:上市(米)
						2020年6月:承認を推奨しないという
						否定的見解受領(欧)
フェーズ3	腱滑膜巨細胞腫	35	非盲検	主要評価項目:PR, CR率	亜	FPD:2020年9月
			・ペキシダルチニブ	副次評価項目:TVS, ROM,		
NCT04488822				PROMIS等		
フェーズ1	固形がん	11	非盲検	主要評価項目:安全性	亜	FPD:2016年6月
			・ペキシダルチニブ	副次評価項目:PK, 抗腫瘍効果		
NCT02734433						

DS-1647 / G47A(がん治療用HSV-1)

単純ヘルペスウイルス1型(HSV-1)を, 遺伝子組換え技術により, がん細胞だけで増殖するように改変した第三世代のがん治療用HSV-1。既存のがん治療用HSV-1 に比べ, より高い抗がん活性と同等以上の安全性が期待される。

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ2/IIS(申請用)	悪性神経膠腫	30	非無作為化, 非盲検	主要評価項目:1年生存割合	日	TLR: FY2018 Q4
			•DS-1647/G47∆	副次評価項目:OS, PFS, 腫瘍縮小		申請予定:FY2020 H2
				効果		
アクティベック創薬						2016年2月: 先駆け審査指定
						2017年7月:希少疾病用再生医療等
						製品指定

アキシカブタゲン シロルユーセル / Axi-Cel[™](抗CD19 CAR-T細胞)

B細胞性悪性リンパ腫細胞の表面に発現するCD19を標的とする細胞治療薬(キメラ抗原受容体T細胞:CAR-T)。

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ2(申請用)	再発又は難治性のB細胞リンパ腫	10		主要評価項目:ORR	日	FPD:2018年11月
			・アキシカブタゲン シロルユーセル	副次評価項目:安全性, ORR, DOR,		2020年3月:承認申請
JapicCTI-183914				PFS, OS, PK		
						2018年10月:希少疾病用再生医療
Kite/Gilead						等製品指定

バレメトスタットトシル酸塩 / DS-3201(EZH1/2阻害剤)

ヒストンメチル化酵素であるEZH1, EZH2を阻害することで, これらに依存して増殖するがん細胞を抑制する。

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ2(申請用)	成人T細胞白血病/リンパ腫	25	非盲検 •DS-3201	主要評価項目:ORR 副次評価項目:ORR, CR率, DOR,	日	FPD: 2019年12月
NCT04102150 JapicCTI-194964				PFS, OS等		
フェーズ1	非ホジキンリンパ腫	100	非盲検 ・DS-3201	主要評価項目:安全性, PK, 抗腫瘍 効果	日米	FPD: 2016年4月
NCT02732275 JapicCTI-163173				副次評価項目: ORR, DCR, DOR, PFS等		2019年4月:末梢T細胞リンパ腫を対象に先駆け審査指定制度の対象品目に指定(日)
フェーズ1	急性骨髄性白血病, 急性リンパ性白 血病	48	非盲検 •DS-3201	主要評価項目:安全性 副次評価項目:PK, 抗腫瘍効果	米	FPD: 2017年3月
NCT03110354						

◆ Alpha(オンコロジー初期開発品目)

DS-1001(変異型IDH1阻害剤)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1 NCT03030066 JapicCTI-163479	神経膠腫	47		主要評価項目:安全性 副次評価項目:安全性, PK, 抗腫瘍 効果	B	FPD: 2017年1月
フェーズ2 NCT04458272 JapicCTI-205339	神経膠腫	25	•DS-1001	主要評価項目:ORR,安全性 副次評価項目:TTR,DOR,PFS, OS,PK	Ħ	FPD: 2020年7月

PLX2853(BET阻害剤)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1	再発性/難治性急性骨髄性白血病, 骨髄異形成症候群	36	非盲検 ・PLX2853	主要評価項目:安全性, PK 副次評価項目:ORR, DOR, EFS,	米	FPD: 2019年3月
NCT03787498				PFS, OS		
フェーズ1	悪性腫瘍	166	非盲検 ・PLX2853	主要評価項目:安全性, PK, 抗腫瘍 効果	米	FPD: 2017年9月
NCT03297424				副次評価項目:ORR, DOR, PFS, OS		
フェーズ1b/2a	婦人科腫瘍 卵巣がん	67	非無作為化, 非盲検 ・PLX2853+カルボプラチン	主要評価項目: ORR, MTD, RP2D 副次評価項目: 安全性, DOR, DCR,	米	FPD:2020年8月
NCT04493619				PFS, OS, PK		

DS-7300(抗B7-H3 ADC)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1/2 NCT04145622 JapicCTI-194992	固形がん	160	非無作為化, 非盲検, 2パート(用量漸増, 用量展開) ・DS-7300	主要評価項目:安全性,抗腫瘍効果 副次評価項目:PK等	日米	FPD:2019年10月

DS-6157(抗GPR20 ADC)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1	消化管間質腫瘍	100	非無作為化, 非盲検, 2パート(用量漸増, 用	主要評価項目:安全性, ORR, DOR,	日米	FPD: 2020年5月
			量展開)	DCR, PFS		
NCT04276415			•DS-6157	副次評価項目:PK, ORR, DOR,		
JapicCTI-205184				DCR, PFS等		

DS-1055(抗GARP抗体)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
	固形がん	40	非無作為化、非盲検 ・DS-1055	主要評価項目:安全性 副次評価項目:PK, 抗薬物抗体等	日米	FPD: 2020年10月
NCT04419532 JapicCTI-205292						

◆ Alpha(スペシャルティ・メディスン後期開発品目)

エドキサバントシル酸塩水和物 / DU-176b (FXa阻害剤)

1日1回投与の経口FXa阻害剤(抗凝固剤)。血管内で血液凝固に関与するFXa(活性化血液凝固第X因子)を選択的, 可逆的かつ直接的に阻害する。 製品名:リクシアナ(日欧亜), サベイサ(米)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
	超高齢非弁膜症性AF患者における	984		主要評価項目:脳卒中等のイベント	日	FPD: 2016年8月
	脳卒中及び全身性塞栓症の発症抑			の年間発現率		TLR入手: 2020年4月
NCT02801669	制		・プラセボ	副次評価項目:出血イベント等の年		
JapicCTI-163266				間発現率		2020年9月:申請(日)

プラスグレル塩酸塩 / CS-747(ADP受容体阻害剤)

経口抗血小板剤。血小板の凝集を抑制することにより,動脈の狭窄・閉塞を抑制する。 製品名:エフィエント(日米欧亜)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ3 JapicCTI-184141	虚血性脳血管障害	250	・プラスグレル	主要評価項目:脳心血管系イベント の発現率 副次評価項目:出血性イベントの発 現率等		FPD: 2018年10月 TLR入手: 2020年6月 申請予定: FY2020 Q4

ミロガバリン ベシル酸塩 / DS-5565(α₂δリガンド)

神経終末において疼痛にかかわる神経伝達物質の放出を抑制。有効性,安全性のバランスにおいて優れたプロファイルが期待される。 製品名:タリージェ(日)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ3 NCT03901352 JapicCTI-194653	中枢性神経障害性疼痛	274	無作為化, 二重盲検, プラセボ対照 ・ミロガバリン ・プラセボ	主要評価項目: 平均疼痛スコア 副次評価項目: Visual analogue scale, 平均睡眠障害スコア	日亜	FPD: 2019年3月 データ入手見込: FY2020 Q4 申請予定: FY2021
フェーズ3 NCT04094662	糖尿病性末梢神経障害性疼痛	360	無作為化, 二重盲検, プラセボ対照 ・ミロガバリン ・プラセボ	主要評価項目:平均疼痛スコア 副次評価項目:Visual analogue scale, 平均睡眠障害スコア	中国	FPD:2019年9月

エサキセレノン / CS-3150(ミネラルコルチコイド受容体ブロッカー)

腎臓でのナトリウム再吸収を促進するアルドステロンの受容体(MR)に作用し、アルドステロンの結合を阻害することで降圧作用及び臓器保護作用を示すことが期待される。 製品名:ミネブロ(日)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ3	糖尿病性腎症	400	無作為化, 二重盲検, プラセボ対照	主要評価項目:UACRの寛解達成率	日	FPD:2017年9月
				副次評価項目:UACR及びeGFRの		TLR:2019年7月
JapicCTI-173695			- プラセボ	変化率等		
Exelixis, Inc.						

◆ Alpha(スペシャルティ・メディスン初期開発品目)

DS-5141(ENAオリゴヌクレオチド)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1/2	デュシェンヌ型筋ジストロフィー症	8	非盲検	主要評価項目:安全性, PK, 筋組織	日	FPD: 2015年10月
			-DS-5141	のジストロフィンたん白の発現		データ入手見込:FY2020 3Q
NCT02667483				副次評価項目:筋組織のエクソン45		
JapicCTI-153072				をスキップしたジストロフィンmRNA		2017年4月: 先駆け審査指定
				の産生		2018年4月:12週投与試験のTop
ODTI						Line Result公表
フェーズ2	デュシェンヌ型筋ジストロフィー症	8	上記フェーズ1/2試験の長期投与試験	評価項目:安全性,運動機能評価,	日	
			•DS-5141	呼吸機能評価, 心機能評価, 定量的		
NCT04433234				筋力評価, PK		
JapicCTI-205321						

DS-1211(TNAP阻害剤)

試験名	対象患者	症例数 試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ2準備中	弾性線維性仮性黄色腫			米	単回投与, 反復投与試験終了

DS-2741(抗Orai1抗体)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ1	健康成人,アトピー性皮膚炎	75		主要評価項目:安全性 副次評価項目:PK	日	FPD: 2020年1月
NCT04211415 JapicCTI-195071						

DS-2319(ナファモスタット吸入製剤)

試験名	対象患者	症例数 試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
臨床試験準備中	COVID-19			日	2021年3月より臨床試験開始予定

◆ Alpha(ワクチン)

VN-0107 / MEDI3250 (鼻腔噴霧インフルエンザ弱毒生ワクチン)

本ワクチン(米国における製品名: FluMist Quadrivalent)は、季節性インフルエンザの予防に使用される、4種類のインフルエンザウイルスを含む、鼻腔噴霧型のインフルエンザ弱毒生ワクチン。

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
フェーズ3 JapicCTI-163400	季節性インフルエンザの予防	782	無作為化, 二重盲検, プラセボ対象 ・VN0107 ・プラセボ	主要評価項目:インフルエンザの発 症割合,安全性 副次評価項目:インフルエンザの発 症割合	B	2016年6月:第一三共が承認申請
アストラゼネカ/メドイ ミューン						

VN-0102 / JVC-001 (麻疹・おたふく風邪・風疹混合ワクチン)

麻疹(Measles), おたふく風邪(Mumps), 風疹(Rubella)の3種の弱毒化ウイルスが混合された3価混合生ワクチン(MMRワクチン)で, 日本で承認されているものは現在までない。

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
	生後12ヶ月以上24ヶ月未満の健康 日本人小児の麻疹, おたふく風邪及 び風疹の予防	840	・VN-0102 / JVC-001・乾燥弱毒生麻疹風疹混合ワクチン, 乾燥弱	主要評価項目: 麻疹, おたふく風邪及 び風疹の抗体保有率 副次評価項目: 麻疹, おたふく風邪及 び風疹の抗体陽転率		FPD: 2020年2月 LPD: 2020年9月 データ入手見込: FY2020 Q4

DS-5670(COVID-19 mRNAワクチン)

試験名	対象患者	症例数	試験デザイン	評価項目	地域	ステータス
臨床試験準備中	COVID-19の予防				日	2021年3月より臨床試験開始予定

◆ ステージアップ品目(2020年7月(2020年度Q1決算発表)以降の主な変更点)

一般名/開発コード	目標適応	変更後	備考
薬効/作用機序		開発 ステージ	
トラスツズマブ デルクス	HER2陽性胃腺がんまたは胃食道接	承認(日)	DESTINY-Gastric01
テカン / DS-8201	合部腺がん		
抗HER2 ADC			
	HER2陽性ネオアジュバント療法後		DESTINY-Breast05
テカン / DS-8201	の残存浸潤性乳がん	準備中	
抗HER2 ADC			
	HER2低発現/HR用性乳がん, 化学	P3	DESTINY-Breast06
テカン / DS-8201	療法未治療		
抗HER2 ADC			
トラスツズマブ デルクス			DESTINY-Breast07
テカン / DS-8201	パート1:2次治療以降 パート2:1次治療	準備中	
抗HER2 ADC	八一F2: 灰冶療 		
トラスツズマブ デルクス		P1b	DESTINY-Breast08
テカン / DS-8201	化学療法未治療, 化学療法既治療	準備中	
抗HER2 ADC			
	HER2発現がん(膀胱がん, 胆道が		DESTINY-PanTumor02
テカン / DS-8201	ん,子宮頸がん,子宮内膜がん,卵巣がん,すい臓がん,その他の稀なが		
抗HER2 ADC	(A)		
DS-1062	非小細胞肺がん(actionable遺伝子	P1	TROPION-Lung02
抗TROP2 ADC	変異なし)		ペムブロリズマブ併用試験
DS-1062	 非小細胞肺がん(actionable遺伝子	P2	TROPION-Lung05
	変異あり)	準備中	, and the second
抗TROP2 ADC		DO	
パトリツマブ デルクステ カン / U3-1402	大腸がん, 3次治療	P2	
抗HER3 ADC	 	- F0	
DS-1001	神経膠腫	P2	
変異型IDH1阻害剤			
DS-1055	固形がん	P1	
抗GARP抗体			
	l .	<u> </u>	

◆ 導出したプロジェクト(2020年7月(2020年度Q1決算発表)以降の主な変更点)

一般名/開発コード	目標適応	ステージ	備考
薬効/作用機序			
ミラデメタン/DS-3032	固形がん、急性骨髄性白血病等	P1	Rain Therapeutics社に導出
MDM2阻害剤			
DS-1205	EGFR変異非小細胞肺がん	P1	AnHeart Therapeutics社に導出
AXL阻害剤			